

# ビジュアル ナーシングメソッド

2024  
年度版

2024年1月発行

最新の看護手順書・技術動画で安心な看護を！  
手順書の共有・更新やさまざまな技術指導にお役立ていただけます

約**380**テーマ

新テーマ続々公開中！制作協力 聖路加国際病院

短時間で  
看護技術が  
繰り返し  
学べる

根拠に  
基づいた  
最新の  
手順書

施設に  
あわせて  
簡単に  
編集できる

施設独自の  
テーマを  
60件まで  
設定できる

PDF  
「一括PDFデータ化機能」  
電子カルテでもご活用いただけます

Gakken



無料 デモ体験はこちらから！

🔍 ビジュアルナーシングメソッド で検索

指導者ごとに  
教え方が違っていて、  
スタッフが混乱する

手順書を刷新したいけど  
イチからつくるのは大変

新人向けの  
研修教材を  
充実させたい

手順書の  
更新に  
時間がかかる

スタッフごとの  
看護技術に  
バラつきがある



そのお悩み

# ビジュアル ナースングメソッドが 解決します！

## 導入のメリット！

- 最新のエビデンスに基づいた看護手順書が手に入る！
- 入室時の声かけから記録の書き方まで新人でもわかりやすい！
- 教える側も教えられる側も同じ教材を活用できる！
- 短時間で繰り返し学べて、看護技術が身につく！



手順書の作成で  
お悩みの

Aさん



## 手順書の作成や更新が大変

新人看護職員研修ガイドラインに沿った「看護技術チェックコース」をはじめ、幅広い分野の手順書をそろえています。最新のエビデンスに基づき、学研が定期的に見直しを行っているため更新も簡単です！**自施設の内容に合わせた編集も可能！**

看護技術 チェックコース | 看護技術 チェックコースプラス+ | 小児看護コース | 在宅終末期 ケアコース | 緩和ケアコース | 腎不全看護コース | 母性看護コース



看護技術教育で  
お悩みの

Bさん



## 新人・中途採用者の手技の統一を図りたい

全職員が統一された手順書と動画を使用することで共通理解度が上がります。手順書内に「**根拠・安全対策**」などのポイントを併記することで共通理解が深まります



手順書をもっと  
身近に活用したい

Cさん



## 電子カルテに手順書を入れて活用したい



手順書が  
より身近に！



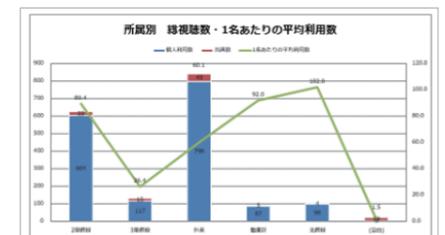
導入後も  
安心！

- ✓ **アフターフォローも充実！**
- ✓ **エリア担当者がしっかりサポート！**  
専任の営業担当者が運用方法などのご提案も行いますので、安心してご利用いただけます
- ✓ **視聴状況の見える化！**  
弊社で各施設様の視聴状況を分析し、「視聴状況レポート」として定期的にご提供いたします

※年2回(9月/3月)のレポートは全施設様に無料でご提供いたします  
※年4回(6月/9月/12月/3月)のレポートをご希望の場合は、別途、お申し込みが必要です

【フィードバックの一例】

| データ取得日                   | 2023/9/18 |
|--------------------------|-----------|
| データ取得日時                  | 43        |
| 個人利用済データ数                | 1735      |
| 出席数                      | 108       |
| 個人利用済または出席済のデータ数         | 1815      |
| 1人あたり利用済データ数(個人利用済または出席) | 42.209    |
| 合計利用時間                   | 638.25:10 |
| 平均利用時間                   | 14:50:49  |
| 利用時間中央値                  | 0:27:13   |
| 利用時間最長                   | 102:25:56 |
| 未アクセス人数                  | 7         |
| アクセス率                    | 83.7%     |
| テストの実績数                  | 157       |
| 登録データ数                   | 6         |
| 登録済データ数                  | 13        |
| 登録利用済データ数                | 6         |
| 登録利用済割合                  | 46.2%     |





# 4 病棟での基礎看護技術から 在宅ケアまで充実の7コース約

380 テーマ!

ビジュアルナーシングメソッドは、「看護手順書」「技術動画」「テスト」「評価表」の4本立てで  
看護師の技術習得をサポートします!

## 1 看護手順書で手技を学習

手順とポイント

- 創傷処置の目的と方法を説明して患者の同意を得る
- 必要物品を準備する  
**ポイント**  
[感染]ハサミや物品を準備するトレイは、あらかじめアルコールで拭いておく
- 手指衛生を行い(清潔・無菌操作の前)、手袋を装着する  
**ポイント**  
[感染]創部との接触による感染を防止する
- あらかじめ、固定するガーゼの大きさに対して必要な長さ、枚数のテープをトレイに準備しておく
- 創部を露出する  
**ポイント**  
[コッ]患者の羞恥心に配慮し、不要な露出は避ける
- テープをはがすことを患者に伝える
- 【伸びないサージカルテープをはがす場合】  
a. 指で皮膚を押さえながら、皮膚とテープの粘着面のあいだに大きな角度を保つようにしてテープを引っ張り、ゆっくりはがす  
  
図表1. テープのはがし方  
指で皮膚を押さえながら、皮膚とテープの粘着面のあいだに大きな角度を保つようにしてテープを引っ張り、ゆっくりはがす

### Point!

手順書が**編集**できるので、  
自施設に合わせた技術研修  
ができる

### Point!

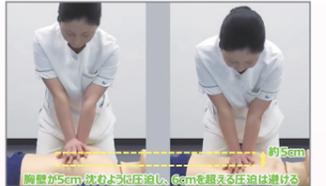
**ポイント** で押さえてほしい  
「**根拠**」や「**コッ**」、「**安全**」や  
「**感染**」の観点も学習できる

## 2 技術動画で場面を理解

個々の手技はもちろん、患者への声かけから対応まで、看護の場面を理解できる  
自施設の動画を追加でき、自施設の手技統一や研修に使える

**Point!** 短い動画で**ポイント**や**注意点を**  
**何度でも確認**できる!

**Point!** 実際の声かけを動画で学ぶことができる!



## 3DCGを用いた動画を約10テーマ追加 (2024年2月公開予定)

身体の中の状態って? 技術動画 + 3DCG動画 = 自信をもってケアができる!

安全な看護手技の実現

「吸引」や「採血」、「腰椎ドレナージ」など、看護実施中の体内の状況がイメージでき、より深い技術の習熟につながる

※3DCG動画が追加されるテーマは、P.6~8をご覧ください

## 看護手順の管理をサポートする便利機能

### 編集機能

手順書の物品・手順・写真・技術動画やテスト問題を簡単に編集でき、施設独自にカスタマイズ可能!  
以下の設定も可能です。

- テーマ名設定** 施設独自のテーマ名に変更できる!
- 施設メモ設定** 手順書にオリジナルのメモを追記できる!
- 添付資料設定** 医療機器マニュアルや院内資料などの文書ファイルを添付できる!

### 更新お知らせ機能

学研が定期的にコンテンツを見直し、最新の情報に更新。  
更新されたコンテンツは、「テーマ管理」ボタンより簡単に反映!

創傷管理技術

|                  |   |    |     |     |       |
|------------------|---|----|-----|-----|-------|
| VNMA005_包帯法(螺旋帯) | ✓ | 手順 | テスト | 評価表 | テーマ管理 |
| VNMA010_包帯法(蛇行帯) | ✓ | 手順 | テスト | 評価表 | テーマ管理 |
| VNMA020_包帯法(亀甲帯) | ✓ | 手順 | テスト | 評価表 | テーマ管理 |
| VNMA030_包帯法(三角巾) | ✓ | 手順 | テスト | 評価表 | テーマ管理 |
| VNMA035_褥瘡の予防    | ✓ | 手順 | テスト | 評価表 | テーマ管理 |

編集はテーマ管理から

※更新があるテーマは赤くなります

## 3 テストで理解度を確認

学習した看護手順の理解度を自分で確認しながら復習できる

**Point!** 各受講者のテスト結果は**管理者・教育担当者も確認が可能!**

**Point!** 自施設に合わせた**テストに編集可能!**

## 4 評価表で到達度を共有

学習者と評価者は評価表をWeb上または印刷して共有できる

① Web上で共有  
Webから教育担当者が評価表に評価を入力し、学習者と共有できる!  
評価表はCSVデータで出力も可能!

② 印刷して紙で共有  
評価表をダウンロードし、印刷して共有できる!  
Excel形式なので、評価項目を編集して施設専用の評価表をつくることも可能!

さらに!  
指導・評価で使えるチェックリストもご用意!

新人看護職員研修ガイドラインに沿い、準備・実践・記録まで学べるベーシック編

看護技術チェックコース

|  |  |   |  |   |
|--|--|---|--|---|
| <b>環境調整技術</b>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 入眠・睡眠の援助 (Re)</li> <li>■ 体動・移動に必要な患者への援助 (認知症患者の場合) (Re)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 包帯法 (蛇行帯)</li> <li>▶ 包帯法 (亀甲帯)</li> <li>▶ 包帯法 (三角巾)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 輸血の実施</li> <li>■ 輸血中と輸血後の観察</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 胸囲測定</li> <li>▶ 腹囲測定 (立位)</li> <li>▶ 腹囲測定 (臥位)</li> </ul>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 病室の環境調整 (Re)</li> <li>▶ ベッドメイキング (Re)</li> <li>▶ 臥床患者のシーツ交換 (Re)</li> </ul>   | <b>清潔・衣生活援助技術</b>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 褥瘡の予防 (Re)</li> <li>▶ 褥瘡の予防 — 摩擦と ずれ予防 (Re)</li> <li>▶ 褥瘡処置 (Re)</li> <li>▶ 創傷処置 (サージカルテープと フィルム材の貼り方、はがし方) (Re)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 麻薬の理解と管理 (Re)</li> <li>■ 特別な注意を要する薬剤の管理 (Re)</li> <li>■ 抗菌薬の用法の理解と副作用の観察 (Re)</li> <li>■ 抗ウイルス薬等の用法の理解と副作用の観察 (Re)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 採尿・尿検査の方法と検体の取り扱い</li> </ul>   |
| <b>食事援助技術</b>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 全身清拭 (Re)</li> <li>▶ 洗髪 (Re)</li> <li>▶ 臥床患者の口腔ケア</li> <li>▶ 挿管患者の口腔ケア</li> <li>▶ 義歯のある患者の口腔ケア</li> <li>▶ 入浴介助 (Re)</li> <li>▶ シャワー浴介助 (Re)</li> <li>▶ 陰部洗浄</li> <li>▶ 陰部洗浄 (膀胱留置カテーテル挿入患者)</li> <li>▶ 手浴</li> <li>▶ 足浴</li> <li>▶ おむつ交換 (Re)</li> <li>▶ 寝衣交換 (Re)</li> <li>▶ チューブ類の取り扱い (寝衣交換の場合)</li> </ul>   | <b>与薬の技術</b>  | <b>救命救急処置技術</b>  | <b>苦痛の緩和・安楽確保の技術</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 間接的嚥下訓練 (嚥下体操) (Re)</li> <li>▶ 間接的嚥下訓練 (アイスマッサージ) (Re)</li> <li>▶ 安全な食事介助のための準備 (Re)</li> <li>▶ 食事介助 (Re)</li> <li>▶ 経鼻胃管の挿入 (Re)</li> <li>▶ 経鼻胃管からの栄養法 (Re)</li> <li>▶ 胃ろうからの栄養法 (Re)</li> <li>▶ 経腸栄養ポンプ: アプリックス スマート (Re)</li> <li>▶ 経腸栄養ポンプ: カンガルーポンプ (Re)</li> <li>▶ 経腸栄養ポンプ: ネオフィードENポンプ (Re)</li> <li>▶ 経腸栄養ポンプ: アミカ (Re)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 整容</li> <li>■ 爪切り</li> <li>■ フットケア (NEW)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 経口与薬</li> <li>▶ 経皮与薬 (Re)</li> <li>▶ 口腔内与薬 (Re)</li> <li>▶ 点眼 (Re)</li> <li>▶ 点耳 (Re)</li> <li>■ 点鼻 (Re)</li> <li>▶ 直腸内与薬 (Re)</li> <li>■ 吸入法 (定量噴霧式吸 入器) (Re)</li> <li>▶ 吸入法 (ドライパウダ ー式吸入器) (Re)</li> <li>▶ 簡易懸濁法 (Re)</li> <li>▶ バイアル、アンプルか らの薬剤の吸い上げ (Re)</li> <li>▶ ミキシング、プライミ ング (Re)</li> <li>▶ 皮下注射 (Re)</li> <li>▶ 筋肉内注射 (Re)</li> <li>■ 皮内注射</li> <li>■ インスリン製剤の種類 ・用法と副作用 (Re)</li> <li>▶ インスリン注射 (専用 シリンジ)</li> <li>▶ インスリン注射 (ペン 型)</li> <li>▶ 静脈内注射 (静脈穿刺 によるワンショット) (Re)</li> <li>▶ 点滴静脈内注射 (Re)</li> <li>▶ 点滴静脈内注射の血管 確保 (Re)</li> <li>▶ ヘパリンロック (Re)</li> <li>▶ 静脈内注射 (三方活栓 からのワンショット) (Re)</li> <li>■ 中心静脈カテーテル 挿入の準備 (Re)</li> <li>▶ 中心静脈カテーテル 挿入の介助 (Re)</li> <li>■ 中心静脈カテーテル 挿入患者の管理 (Re)</li> <li>■ PICC (末梢挿入型中心静 脈カテーテル) 挿入の準備</li> <li>■ PICC (末梢挿入型中心静 脈カテーテル) 挿入の介助</li> <li>▶ PICC (末梢挿入型中心静脈 カテーテル) 挿入患者の管理</li> <li>▶ 輸液ポンプの使用 (Re)</li> <li>■ 輸液ポンプの管理 (Re)</li> <li>▶ シリンジポンプの 使用 (Re)</li> <li>■ シリンジポンプの 管理 (Re)</li> <li>▶ 輸血の準備</li> </ul>      | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 意識レベルの把握 (Re)</li> <li>▶ 一次救命処置 (BLS) (Re)</li> <li>▶ バッグバルブマスクの使用法 (Re)</li> <li>▶ ジャクソンリリースの使用法 (Re)</li> <li>▶ AEDの使用法 (Re)</li> <li>▶ 気管挿管の準備と介助 (Re)</li> <li>▶ 止血法 (Re)</li> <li>▶ チームメンバーへの応援要請 (Re)</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 安楽な体位の保持 (Re)</li> <li>■ 冷電法 (Re)</li> <li>▶ 温電法 (Re)</li> <li>■ リラクゼーション法 (Re)</li> <li>■ 精神的安寧を保つためのケア (Re)</li> </ul>   |
| <b>排泄援助技術</b>  | <b>呼吸・循環を整える技術</b>   | <b>与薬の技術</b>  | <b>救命救急処置技術</b>  | <b>苦痛の緩和・安楽確保の技術</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 臥床患者の排尿援助 (Re)</li> <li>▶ 臥床患者の排便援助 (Re)</li> <li>▶ 導尿 (Re)</li> <li>▶ 膀胱留置カテーテルの挿入 (Re)</li> <li>■ 膀胱留置カテーテルの管理 (Re)</li> <li>▶ 膀胱留置カテーテルの抜去 (Re)</li> <li>▶ 浣腸 (グリセリン浣腸) (Re)</li> <li>▶ 摘便 (Re)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 鼻カニューレによる酸素吸入</li> <li>▶ 簡易酸素マスクによる酸素吸入</li> <li>▶ ネブライザー機能付き酸素吸入器による酸素吸入</li> <li>▶ 高流量鼻カニューラ (HFNC) 酸素療法 (NEW)</li> <li>▶ 酸素ボンベからの酸素吸入 (Re)</li> <li>▶ 口腔内・鼻腔内吸引 (Re)</li> <li>▶ 気管切開患者の開放式吸引 (Re)</li> <li>▶ 挿管患者の開放式吸引 (Re)</li> <li>▶ 挿管患者の閉鎖式吸引 (Re)</li> <li>■ 人工呼吸器の準備 (Re)</li> <li>■ 人工呼吸器の管理 — 1.人工呼吸器と気道の管理 (Re)</li> <li>▶ 人工呼吸器の管理 — 2.患者の観察 (Re)</li> <li>■ 人工呼吸器の管理 — 3.日常のケア (Re)</li> <li>▶ 人工呼吸器の管理 — 4.アラーム対応 (Re)</li> <li>▶ ジェットネブライザーの実施</li> <li>■ 超音波ネブライザーの実施</li> <li>■ 人工呼吸器の回路交換 (Re)</li> <li>▶ 体位ドレナージ (Re)</li> <li>■ 体温調整の基礎知識 (Re)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 経口与薬 (Re)</li> <li>▶ 経皮与薬 (Re)</li> <li>▶ 口腔内与薬 (Re)</li> <li>▶ 点眼 (Re)</li> <li>▶ 点耳 (Re)</li> <li>■ 点鼻 (Re)</li> <li>▶ 直腸内与薬 (Re)</li> <li>■ 吸入法 (定量噴霧式吸 入器) (Re)</li> <li>▶ 吸入法 (ドライパウダ ー式吸入器) (Re)</li> <li>▶ 簡易懸濁法 (Re)</li> <li>▶ バイアル、アンプルか らの薬剤の吸い上げ (Re)</li> <li>▶ ミキシング、プライミ ング (Re)</li> <li>▶ 皮下注射 (Re)</li> <li>▶ 筋肉内注射 (Re)</li> <li>■ 皮内注射</li> <li>■ インスリン製剤の種類 ・用法と副作用 (Re)</li> <li>▶ インスリン注射 (専用 シリンジ)</li> <li>▶ インスリン注射 (ペン 型)</li> <li>▶ 静脈内注射 (静脈穿刺 によるワンショット) (Re)</li> <li>▶ 点滴静脈内注射 (Re)</li> <li>▶ 点滴静脈内注射の血管 確保 (Re)</li> <li>▶ ヘパリンロック (Re)</li> <li>▶ 静脈内注射 (三方活栓 からのワンショット) (Re)</li> <li>■ 中心静脈カテーテル 挿入の準備 (Re)</li> <li>▶ 中心静脈カテーテル 挿入の介助 (Re)</li> <li>■ 中心静脈カテーテル 挿入患者の管理 (Re)</li> <li>■ PICC (末梢挿入型中心静 脈カテーテル) 挿入の準備</li> <li>■ PICC (末梢挿入型中心静 脈カテーテル) 挿入の介助</li> <li>▶ PICC (末梢挿入型中心静脈 カテーテル) 挿入患者の管理</li> <li>▶ 輸液ポンプの使用 (Re)</li> <li>■ 輸液ポンプの管理 (Re)</li> <li>▶ シリンジポンプの 使用 (Re)</li> <li>■ シリンジポンプの 管理 (Re)</li> <li>▶ 輸血の準備</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 脈拍測定 (Re)</li> <li>▶ 動脈触知 (上肢)</li> <li>▶ 動脈触知 (下肢)</li> <li>▶ 動脈触知 (頭頸部)</li> <li>▶ 腋窩検温</li> <li>▶ 体温測定 (鼓膜) (Re)</li> <li>▶ 血圧測定 (Re)</li> <li>▶ 血圧測定 (電子血圧計) (Re)</li> <li>▶ 血圧測定 (下肢) (Re)</li> <li>■ 瞳孔の評価 (Re)</li> <li>▶ 呼吸音の聴取 (Re)</li> <li>▶ 静脈血採血 (シリンジ採血) (Re)</li> <li>▶ 静脈血採血 (ホルダー採血) (Re)</li> <li>▶ 血液培養 (Re)</li> <li>▶ 鼻咽頭ぬぐい液採取 (Re)</li> <li>■ 胃液培養</li> <li>▶ 尿の採取</li> <li>▶ 喀痰採取</li> <li>▶ 喀痰採取 (吸引による)</li> <li>▶ 動脈血採血の準備と検体の取り扱い</li> <li>▶ 血糖値測定</li> <li>▶ 12誘導心電図の装着と計測</li> <li>▶ 心電図モニタの装着と管理 (Re)</li> <li>▶ パルスオキシメータによる測定</li> <li>▶ 身長測定</li> <li>▶ 体重測定</li> </ul> | <b>感染予防技術</b>   |
|  |  |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 標準予防策 (スタンダードプリコーション) の考え方 (Re)</li> <li>▶ 手洗い (Re)</li> <li>▶ 手指消毒 (Re)</li> <li>▶ 個人防護具の着脱 (Re)</li> <li>▶ N95微粒子用マスクの着脱 (Re)</li> <li>▶ 滅菌手袋の装着 (Re)</li> <li>▶ 滅菌ガウンの着用 (Re)</li> <li>▶ 滅菌物の取り扱い (Re)</li> <li>■ 清潔野のつくりかた (Re)</li> <li>■ 感染性廃棄物の取り扱い (Re)</li> <li>■ 針刺し・切創・粘膜/創傷汚染予防策と発生後の対応 (Re)</li> <li>■ 洗浄・消毒・滅菌 (Re)</li> </ul> |
| <b>活動・休息援助技術</b>   | <b>創傷管理技術</b>  |   |  | <b>安全確保の技術</b>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 歩行介助 (Re)</li> <li>▶ 車いすへの移乗 (Re)</li> <li>▶ 車いすでの移送 (Re)</li> <li>▶ ストレッチャーへの移乗 (Re)</li> <li>▶ ストレッチャーでの移送 (Re)</li> <li>▶ チューブ類の取り扱い (移乗の場合) (Re)</li> <li>■ 良肢位の保持 (仰臥位) (NEW)</li> <li>▶ 体位変換 (左右の移動) (Re)</li> <li>▶ 体位変換 (上下の移動) (Re)</li> <li>▶ 体位変換 (仰臥位から側臥位) (Re)</li> <li>■ 体位変換 (仰臥位からセミファウラー位) (NEW)</li> <li>▶ 体位変換 (仰臥位から端坐位) (Re)</li> <li>▶ チューブ類の取り扱い (体位変換の場合) (Re)</li> <li>▶ 廃用症候群予防</li> <li>▶ 関節可動域訓練 (上肢)</li> <li>▶ 関節可動域訓練 (下肢)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 包帯法 (螺旋帯)</li> </ul>  |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 誤薬防止 (Re)</li> <li>▶ 患者誤認防止策の実施 (患者確認) (Re)</li> <li>▶ 患者・部位・手技名の誤認防止 (タイムアウト) (Re)</li> <li>▶ 転倒転落防止策 (Re)</li> <li>■ 薬剤曝露の防止 (Re)</li> <li>■ 放射線被曝の防止 (Re)</li> </ul>  |
|  |  |   |  | <b>死亡時のケア</b>   |
|  |  |   |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 死後のケア (Re)</li> </ul>  |

NEW : 2024年2月に新規公開予定のテーマ  
 NEW : 2023年10月に新規公開したテーマ  
 Re : 2024年2月に改訂予定のテーマ  
 Re : 2024年1月以前に改訂したテーマ  
 ●マーク : 3DCG動画あり  
 ▶マーク : 動画あり  
 ■マーク : 動画なし  
 ※ ご利用開始日以降に改訂した内容の反映は、各施設ごとにお選びいただけます  
 ※ 最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください  
 ※ 新規公開予定のテーマ名・動画の有無は変更になる場合がございます

臨床カテゴリーを取りそろえたアドバンス編  
看護技術チェックコース **プラス**

|                               |                        |
|-------------------------------|------------------------|
| <b>基本技術</b>                   | ▶ 心臓ペースメーカー植え込み術直後の対応  |
| ▶ 皮下埋め込み型ポートの管理               | <b>消化器</b>             |
| ▶ ドレーン挿入患者の管理                 | ▶ 腹腔穿刺                 |
| ▶ 局所麻酔における看護                  | ▶ 腹腔ドレーン挿入             |
| ▶ 胃ろう周辺部のスキンケア (Re)           | ▶ イレウス管挿入患者の管理         |
| ▶ 弾性ストッキングの着用                 | ▶ ストーマサイトマーキング         |
| ▶ 間欠的下肢空気圧迫法                  | ▶ ストーマ造設術直後の装具交換       |
| <b>救急</b>                     | ▶ ストーマ装具の排泄物処理         |
| ▶ 救急カートの点検 (Re)               | <b>検査</b>              |
| ▶ 電気ショック(除細動器) (Re)           | ▶ 腰椎穿刺                 |
| ▶ ハイムリック法 (Re)                | ▶ 骨髄穿刺                 |
| ▶ 窒息時の吸引 (Re)                 | ▶ 上部消化管内視鏡検査           |
| ▶ 経口エアウェイ・経鼻エアウェイ (Re)        | ▶ 上部消化管内視鏡検査看護         |
| ▶ 熱傷時の初期対応 (Re)               | ▶ 下部消化管内視鏡検査           |
| ▶ 胃洗浄における看護 (Re)              | ▶ 下部消化管内視鏡検査看護         |
| ▶ アナフィラキシー発症時の初期対応 (Re)       | ▶ 気管支鏡検査               |
| ▶ 病院内での成人に対する二次救命処置(ALS) (Re) | ▶ 気管支鏡検査看護             |
| <b>手術</b>                     | ▶ 心臓カテーテル検査            |
| ▶ 硬膜外麻酔における看護                 | ▶ 心臓カテーテル検査看護          |
| ▶ 貯血式自己血輸血の採血                 | ▶ 血管造影検査               |
| <b>集中ケア</b>                   | ▶ 血管造影検査看護             |
| ▶ 脳室ドレナーズの管理 (Re)             | ▶ 上部消化管X線造影検査          |
| ■ 腰椎ドレナーズの準備と介助 (NEW)         | ▶ 上部消化管X線造影検査看護        |
| ■ 腰椎ドレナーズの管理と抜去 (NEW)         | ▶ 超音波検査                |
| ▶ 動脈圧モニタ(準備)                  | ▶ 超音波検査看護              |
| ▶ 動脈圧モニタ(ラインの挿入)              | ▶ RI検査                 |
| ▶ 動脈圧モニタ(採血)                  | ▶ RI検査看護               |
| ▶ 動脈圧モニタ(管理)                  | ▶ CT検査                 |
| <b>呼吸器</b>                    | ▶ CT検査看護               |
| ▶ 経皮的気管穿刺(緊急時)                | ▶ MRI検査                |
| ▶ 気管切開部の管理                    | ▶ MRI検査看護              |
| ▶ 気管切開チューブ交換の介助               | ▶ X線一般撮影               |
| ▶ 人工呼吸器離脱(SAT、SBT) (Re)       | ▶ X線ポータブル撮影            |
| ▶ 人工呼吸器離脱(気管チューブの抜去) (Re)     | <b>その他</b>             |
| ▶ 胸腔穿刺(胸水)                    | ▶ 陰圧閉鎖療法中の患者の管理        |
| ▶ 胸腔ドレーン挿入(胸水)                | ▶ 介達牽引・直達牽引の介助         |
| ▶ 胸腔ドレーン挿入(気胸)                | ▶ 牽引中の患者の管理 (Re)       |
| ▶ 胸腔ドレナーズの管理                  | ■ 神経根ブロックの検査前準備(病棟・外来) |
| <b>循環器</b>                    | ■ 神経根ブロックの検査前準備(放射線科)  |
| ▶ 心嚢穿刺                        | ▶ 神経根ブロックの検査介助         |
| ▶ 心嚢ドレーン挿入                    | ■ ギプス巻きの介助             |
| ▶ 体外式ペースメーカー挿入患者の対応           | ■ 牽引中の体位交換 (Re)        |

NEW : 2023年10月に新規公開したテーマ (Re) : 2024年2月に改訂予定のテーマ (Re) : 2024年1月以前に改訂したテーマ  
▶マーク : 3DCG動画あり ▶マーク : 動画あり ■マーク : 動画なし

小児看護に必要な臨床の声かけ・技術を中心にした  
小児看護コース

|                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| <b>食事援助技術</b>        | ■ 点眼                   |
| ■ 安全な食事介助のための準備      | ■ 点耳                   |
| ▶ 食事介助(調乳)           | ■ 点鼻                   |
| ■ 食事介助               | ▶ 経口与薬                 |
| <b>排泄援助技術</b>        | ■ 直腸内与薬                |
| ▶ 浣腸(グリセリン浣腸)        | <b>救命救急処置技術</b>        |
| <b>活動・休息援助技術</b>     | ▶ 意識レベルの把握 (Re)        |
| ▶ ベビーカーの使い方          | ▶ 一次救命処置(BLS) (Re)     |
| ■ 入眠・睡眠の援助           | ▶ バッグバルブマスクの使用法 (Re)   |
| <b>清潔・衣生活援助技術</b>    | ▶ AEDの使用法 (Re)         |
| ■ 口腔ケア               | ▶ 小児二次救命処置(PALS) (NEW) |
| ▶ 小児の沐浴              | <b>その他</b>             |
| ■ シャワー浴介助            | ■ プレパレーション             |
| ■ おむつ交換              |                        |
| <b>症状・生体機能管理技術</b>   |                        |
| ▶ バイタルサインの測定         |                        |
| ▶ 尿の採取               |                        |
| ▶ 身長測定               |                        |
| ▶ 体重測定               |                        |
| ▶ 頭囲測定               |                        |
| ▶ 静脈血採血              |                        |
| ■ パルスオキシメータによる測定     |                        |
| <b>苦痛の緩和・安楽確保の技術</b> |                        |
| ■ 冷電法                |                        |
| ■ 温電法                |                        |
| <b>安全確保の技術</b>       |                        |
| ■ 転倒転落防止策            |                        |
| ▶ 抱っこ                |                        |
| <b>呼吸・循環を整える技術</b>   |                        |
| ■ 酸素吸入(総論)           |                        |
| ■ 酸素吸入(鼻カニューレ)       |                        |
| ■ 酸素吸入(酸素マスク)        |                        |
| ■ 口腔内・鼻腔内吸引          |                        |
| <b>与薬の技術</b>         |                        |
| ■ 吸入法(総論)            |                        |
| ■ 吸入法(ジェットネブライザー)    |                        |
| ■ 吸入法(定量噴霧式吸入器)      |                        |
| ■ 吸入法(ドライパウダー式吸入器)   |                        |

知識や技術の向上、現場での実践に役立つ  
在宅終末期ケアコース

|                          |
|--------------------------|
| <b>在宅終末期ケア</b>           |
| ■ 終末期とエンドオブライフケアの考え方     |
| ▶ 終末期ケアへの意思の確認           |
| ▶ 在宅療養の準備(情報源と収集すべき情報)   |
| ▶ 退院前カンファレンス             |
| ▶ 在宅療養の準備(患者と家族に提供すべき情報) |
| ■ 訪問前準備(緊急体制の確立)         |
| ▶ 訪問看護計画立案作成             |
| ▶ 初回訪問時の注意点              |
| ▶ 初回訪問(バイタルサインのチェック)     |
| ▶ 初回訪問(服薬指導)             |
| ▶ 初回訪問(帰り際)              |
| ▶ 初回訪問(振り返り)             |
| ▶ 家族との関わり方               |
| ▶ チームアプローチ               |
| ▶ 急変時の対応                 |
| ■ 訪問看護報告書の作成             |
| ▶ エンゼルケア                 |
| ▶ グリーフケア                 |

※ 改訂した内容の反映は各施設ごとにお選びいただけます  
※ 最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください

### 苦痛をもつ患者と家族に寄り添い、QOLを高める 緩和ケアコース

| 緩和ケアとは                 |    |
|------------------------|----|
| ■ 緩和ケアとは               |    |
| ■ 緩和ケアにおけるチーム医療        |    |
| ■ 緩和ケアにおける看護師の役割       |    |
| ■ 緩和ケアで直面する倫理的問題       |    |
| 全人的アセスメントとケア           |    |
| ■ 全人的苦痛の理解             |    |
| ▶ 身体的側面の苦痛             |    |
| ■ がん性疼痛の薬物療法を受ける患者の看護  | Re |
| ■ 放射線療法を受ける患者への看護      |    |
| ■ がん性疼痛の緩和に有効な看護ケア     |    |
| ■ 精神的側面の苦痛             | Re |
| ■ 不安、せん妄、抑うつ傾向にある患者のケア |    |
| ▶ 患者を支えるコミュニケーションのコツ   |    |
| ■ 社会的側面の苦痛             |    |
| ■ スピリチュアルな側面の苦痛        |    |
| 家族のケア                  |    |
| ■ 家族ケア                 |    |
| ■ 看取りのケア               |    |
| ■ 遺族ケア                 |    |
| その他 (緩和ケア)             |    |
| ▶ 事例紹介                 |    |

### 妊婦・褥婦・新生児の観察とケアを通して母性看護を学ぶ 母性看護コース

| 褥婦の観察とケア           |     |
|--------------------|-----|
| ■ 産褥復古の観察          | NEW |
| ■ 清潔指導 (外陰部、乳房)    | NEW |
| ■ 乳房の観察とセルフケア      | NEW |
| ■ 骨盤底筋体操           | NEW |
| ■ 肩から上背部のマッサージ     | NEW |
| ■ 下肢の浮腫への対処法と指導    | NEW |
| 新生児の観察と検査          |     |
| ▶ 新生児のバイタルサイン測定    |     |
| ▶ 新生児のフィジカルアセスメント  |     |
| ■ 先天性代謝異常スクリーニング検査 |     |
| ■ 経皮黄疸検査           |     |
| ■ 聴覚スクリーニング検査      |     |

### 透析の基礎知識から生活指導までを網羅する 腎不全看護コース

| 血液透析 (HD)                         |    |
|-----------------------------------|----|
| ▶ プライミング操作                        |    |
| ■ 開始前の体重測定                        |    |
| ■ 開始前の患者状態評価                      |    |
| ▶ 開始操作                            |    |
| ▶ 透析中の患者状態の観察と対応                  |    |
| ■ 透析中の患者ケア (血圧低下時の対応)             | Re |
| ▶ 透析中の患者ケア (飲食・排泄)                |    |
| ▶ 返血操作と患者状態評価                     |    |
| ▶ 終了時の止血について                      |    |
| ■ 血液透析における適正透析 (透析効率・体液管理)        |    |
| ■ 災害時の対策 (平時からの対策、患者教育)           |    |
| ■ 災害時の対策 (初動対応と透析中断・中止)           |    |
| ■ 血液透析における合併症                     |    |
| ■ シャントの管理                         |    |
| ■ バスキュラーアクセスカテーテルの管理 (挿入後・合併症の管理) |    |
| ▶ バスキュラーアクセスカテーテルの管理 (血液浄化療法時の操作) |    |
| 腹膜透析 (PD)                         |    |
| ▶ CAPD (マニュアル/つなぐ) 操作             |    |
| ▶ CAPD (マニュアル/むきんエース) 操作          |    |
| ▶ APD (つなぐ・かぐや) 操作                |    |
| ▶ APD (ぴこ・マニュアル/むきんエース) 操作        |    |
| ▶ PD関連腹膜炎                         |    |
| ▶ PDカテーテル関連合併症                    |    |
| ■ PD関連合併症                         |    |
| ▶ 腹膜透析における適正透析 (透析効率・体液管理)        |    |
| ▶ PDカテーテル挿入術の管理 (位置決め・術前・術後)      |    |
| ▶ PD出口部ケア (消毒・入浴方法)               |    |
| 透析看護                              |    |
| ■ 透析看護における患者指導                    |    |
| ▶ 腎臓リハビリテーション (運動療法)              |    |

NEW : 2024年2月に新規公開予定のテーマ

Re : 2024年1月以前に改訂したテーマ

▶ マーク : 動画あり

■ マーク : 動画なし

※ 改訂した内容の反映は各施設ごとにお選びいただけます

※ 最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください

※ 新規公開予定のテーマ名・動画の有無は変更になる場合がございます

### Check! 手順書・テストがさらに編集しやすくなります (2024年度中を予定)



手順書およびテストのテキストデータをCSVファイルでインポート・エクスポートできるようになります。  
システム画面上で操作するより、さらに手軽に手順書やテストを編集することが可能です。

### Check! 評価表にコメントを付けられるようになります (2024年度中を予定)



評価表の自己評価、教育担当評価に対してそれぞれコメントの入力、確認ができるようになります。  
数値による評価だけでなく、コメントを残すことによって、振り返りや教育担当者からのフィードバックにご活用いただけます。

### Check! 施設独自のテーマを最大60件まで自由に設定できます



「施設オリジナルコース」で、施設独自のオリジナルテーマを自由に設定できます。

オリジナルテーマは、手順書の編集だけでなく、テストの編集、動画のアップロードも可能です。

※オリジナルテーマの編集は、管理者専用ID または手順編集用IDをお持ちの方のみ行うことができます

### Check! 「一括PDFデータ化」がボタン1つで申請可能に

POINT 1 手順書に貴施設名が入ります

POINT 2 探しやすいよう、テーマごとにしおりが付きま

「手順書PDF化申請」から公開中の看護手順書のPDF化を行うことができます。

手順書をPDFであらかじめ保存しておけばインターネットにつながらない環境での参照や、電子カルテシステムへの掲載ができるようになり、院内で手軽に手順書の確認が可能になります。



※管理者専用IDでログイン後、いつでも生成可能です

※「申請する」ボタンを押した時点で生成済のPDFは削除されますので、先にダウンロードしてから次の申請をお願いします

### 看護職共通の教育ツールとして活用、 スキマ時間活用により学習の機会の幅を広げる



公益財団法人  
総合花巻病院

左:主任(教育委員会委員長) **井手 大輔** 様  
中:看護部長 **佐藤 久美子** 様  
右:副看護部長(教育担当) **吉田 由美子** 様

「ビジュアルナーシングメソッド」は、当院の看護手順書として活用しています。先輩看護師が知識を再確認し、新人看護師への統一した指導に役立っています。また、看護補助者に対応した項目を追加し、看護職共通の教育ツールとしても活用しています。2022度のアクセス率は92%でした。教育委員が毎月提示する課題の利用状況を伝え、活用を進めています。自宅でも、スキマ時間に動画だけでも視聴できる利便性も、活用されている要因です。

### 新人看護師からベテラン看護師まで 幅広く主体的な学びを支援しています



国立大学法人  
熊本大学病院

左:看護教育支援室 看護師長 **牛島 輝美** 様  
中:看護教育支援室 副看護師長 **上田 麻子** 様  
右:副看護部長(教育担当) **田邊 菜穂子** 様

自分の都合に合わせて受講、視聴できるメリットを活かして、たくさんのオリジナル動画を掲載し主体的な学びを支援しています。これまで掲載した動画は、院内研修に関連した講師、専門、認定看護師による講義動画のオンデマンド配信や多職種と連携して作成したトランスファーの実践動画、褥瘡予防ケア、日常生活援助技術動画、医療安全に関連した動画、災害関連動画など多岐にわたっておりその数は全部で17項目となっています。これらのe-ラーニングでの学習は、知識の習得とともに看護実践能力向上につながっています。

### 施設オリジナル手順で、 より看護実践のイメージづけを



独立行政法人 地域医療機能推進機構  
大阪病院

左から 教育担当師長 **田中 真由美** 様  
副看護部長 **中村 明美** 様  
看護部長 **谷岡 美佐枝** 様  
副看護部長 **中野 美佳** 様  
副看護部長 **岩田 富美** 様

当院では2020年に「ビジュアルナーシングメソッド」を導入しました。主に、新人看護師の技術研修の事前・事後学習や自己研鑽のツールとして活用しています。施設オリジナルの手順も作成できるため、使用物品も視覚で理解することができます。そのため、日々の看護実践へのイメージが付きやすく、効果的な学習につながっています。さらに活用し、看護実践能力を向上させていきたいと考えます。

### 新人研修やラダー研修に活用し、 指導者も一緒に学ぶことができます



医療法人 偕行会  
名古屋共立病院

左:看護課長(教育担当) **伊藤 恵** 様  
右:副看護部長(教育責任者) **前野 利恵** 様

当院は地域に根ざした中小規模病院であり、中途入職の看護師が非常に多いことも特徴のひとつです。大きな病院で培ってきた知識や技術が豊富な看護師も多いのですが、看護技術の手技にバラつきがあるというデメリットもあります。そのため「ビジュアルナーシングメソッド」を使用し手技を統一することで安定して統一した看護を患者様に提供できています。また、近年は新人研修やラダー研修に特化した内容も多く、使用例も掲載されており研修講師として慣れていない看護師もメディカルサポートのe-ラーニングを活用することで質の高い研修が行なえており、指導者の質向上にも活用しています。

## 受講費用 (税別)

年度契約

年度途中からの  
お申し込みも可能

### 学研ナーシングサポート または (看護師の) 特定行為研修 (共通科目) と併用の場合

併用がおトク

ビジュアルナーシングメソッドとともに、学研ナーシングサポート (講義配信サービス・別売り) の著名講師陣による講義をOFF-JTで活用すれば、さらに質の高いOJTが実施できます!

受講料金

20,000円/月

#### ●単体でお申し込みの場合

受講料金

40,000円/月

#### 選べるオプション

|                         |  |            |
|-------------------------|--|------------|
| 看護管理者特別コースI             | 〈基礎・概論編〉認定看護管理者セカンド・サードレベルがおさえておくべき最新の看護マネジメント | 10,000円/月  |
| 看護管理者特別コースII            | 〈実践編〉認定看護管理者セカンド・サードレベルに求められるマネジメント術を事例で学ぶ     | 10,000円/月  |
| 入退院支援・地域包括ケアコース         | 「生きる」を支える～地域・病院で患者に寄り添う看護～                     | 10,000円/月  |
| 学研介護サポート                | 新人から管理者まで施設(全職員)のためのe-ラーニング                    | 10,000円/月  |
| 学研訪問看護サポート              | 基礎から実践まですべてのスタッフが学習できる!                        | 15,000円/月  |
| 看護実践シミュレーション            | 臨場感のある事例動画で、『気づく力』を鍛え、看護に活かすシミュレーション研修!        | 10,000円/月  |
| 看護師の特定行為研修 実践サポート       | 修了者の「力」をもっと現場に届けるために施設みんなで学べる                  | 10,000円/月  |
| プレミアム管理機能               | テストの合格点を設定したり、施設の独自研修をe-ラーニングシステム上に登録できます      | 10,000円/月  |
| 視聴状況見える化オプション(有料版/年4回)* | 弊社で各施設様の視聴状況を分析し、「視聴状況レポート」として定期的にフィードバックします   | 10,000円/年度 |

\*オプションの詳細は該当サービスのパンフレットをご覧ください ※視聴状況見える化オプション無料版(年2回)は全施設に適用されます  
\*看護師の特定行為研修の区分別科目、領域別/パッケージの費用については、別紙パンフレットをご参照ください

+ 単体でお申し込みの場合でも、  
以下のオプションの追加ができます!

お問い合わせ・資料請求は

株式会社 学研メディカルサポート

〒141-8414 東京都品川区西五反田 2-11-8

TEL: 03-6431-1228 (代表) 平日 9:00~18:00 担当: 営業部

FAX 03-6431-1414 WEB <https://gakken-med.s.jp>

